

〈公募制〉特別推薦入試〔専願制〕

概要

公募制の特別推薦入試は2019年3月高等学校卒業見込みの者を対象とし、高等学校での成績、取得資格、文化活動等の実績に基づき、高等学校長等が優秀と認め推薦する志願者を対象とする入学試験です。選考方法は①普通科選抜、②特定教科・科目選抜、③四国入学枠選抜の3種類あります。①普通科選抜では全学部全学科を、②特定教科・科目選抜では理工総生教経獣獣保を、③四国入学枠選抜では獣獣医のみをそれぞれ募集します。

なお、特別推薦入試は専願制の入試となりますので、本学を第1志望とし、合格した場合は必ず本学に入学することが条件となります。また、可否結果については、推薦者である高等学校長宛にも通知します。

特別推薦入試の合格者は、入試特待生の権利を得るために、合格した学科に限り、推薦入試K方式(入試特待生制度)、一般入試前期SA方式、SAB方式、SB方式を受験することができます(ただし、獣医学部【獣医学科】を除く)。

出願資格

以下の①～②のいずれかの選抜区分の出願条件を満たす者。ただし、以下の選抜区分は出願条件を示すもので、選考・判定については出願区分に関らず一律にしています。

①普通科選抜

高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)の普通科を主とする学科を2019年3月卒業見込みの者で、かつ以下の2つの要件を満たす者。

- ① 本学を専願とし、出身高等学校長等が学業、人物ともに特に優秀であると認め推薦する者
- ② 調査書の全体の評定平均値が3.4以上の者(理工総生教経獣獣保)
調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者(獣獣医)

②特定教科・科目選抜

高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2019年3月卒業見込みの者で、かつ以下の2つの要件を満たす者。
高等学校等の在籍学科は問いません。

- ① 本学を専願とし、出身高等学校長等が学業、人物ともに特に優秀であると認め推薦する者
- ② 調査書の評定値が志望する学科の指定する教科・科目の条件(下表)を満たす者

学部	学 科	指定する教科・科目の条件
理 学 部	応 用 数 学 科	数学I、数学II、数学A、数学Bの4科目の評定平均値が4.0以上
	化 学 科	化学基礎、化学のいずれか1科目の評定が4以上
	応 用 物 理 学 科	物理基礎、化学基礎、生物基礎のいずれか1科目の評定が4以上
	基 礎 理 学 科	数学2科目、数学1科目と理科1科目、理科2科目のいずれかで、2科目とも評定が4以上
	生 物 化 学 科	理科または英語の教科のうち、いずれか1科目の評定が4以上
	臨 床 生 命 科 学 科	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語IIの2科目の評定がともに4以上
	動 物 学 科	英語の教科の評定平均値が4.0以上
工 学 部	バイオ・応用化学科	化学基礎を含む、理科と数学の教科のうち2科目の評定平均値が4.0以上
	機械システム工学科	数学の教科の評定平均値が4.0以上、または物理基礎、物理のいずれか1科目の評定が4以上
	電気電子システム学科	数学の教科の評定平均値が4.0以上
	情 報 工 学 科	数学の教科の評定平均値が4.0以上
	知能機械工学科	数学の教科の評定平均値が4.0以上
	生命医療工学科	簿記・会計、数学活用を除く数学、科学と人間生活と理科課題研究を除く理科の教科のうち、1科目の評定が4以上
	建 築 学 科	数学の教科の評定平均値が4.0以上、かつ英語の教科の評定平均値が4.0以上
	工学プロジェクトコース	数学または理科の教科のうち、1科目の評定が4以上
学 部 綜 合 科 学 部 生 物 地 球 学 部	情 報 科 学 科	数学の教科の評定平均値が4.0以上
	生 物 地 球 学 科	英語の評定平均値が4.0以上、かつ理科または地理歴史の教科の1科目の評定が4以上
	初 等 教 育 学 科	国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語の各教科に属する科目のいずれか1科目の評定が4以上
教 育 学 部	中等教育学科 国語教育コース	国語の教科の評定平均値が4.0以上
	中等教育学科 英語教育コース	英語の教科の評定平均値が4.0以上
学 部 経 営 学 部	経 営 学 科	英語、国語、地理歴史、公民のいずれか1教科の評定平均値が4.0以上
獣 医 学 部	獣 医 学 科	募集しない
	獣 医 保 健 看 護 学 科	英語の教科の評定平均値が4.0以上

③ 四国入学枠選抜

本学を専願とし、卒業後、四国4県内で獣医師として活躍することを強く志す者で、以下のすべての要件を満たす者
獣医学部【獣医学科】

- ① 出身高等学校長等が学業、人物ともに特に優秀であると認め推薦する者
- ② 四国4県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2019年3月卒業見込みの者
- ③ 書類提出日から遡って1年以上四国4県内に在住している者
- ④ 高等学校の履修科目のうち、数学(数学I、数学II、数学A、数学B)と理科(物理、化学、生物のうち2科目以上)または、これに準ずる科目を履修している者
- ⑤ 調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者

募集人員

7ページ参照

四国枠入試特待生制度

本学卒業後、四国4県で「獣医師」として働くことを希望する学業成績優秀な方を対象に、四国枠入試特待生制度を設けます。この制度は、四国4県(愛媛、香川、徳島、高知)で活躍する獣医師の育成を目的に、1年次から卒業年次までの最大6年間、年間100万円の授業料の支払いを猶予する形で、修学を支援するものです。

名称	金額	期間	募集枠(入試区分)	人数
四国枠入試特待生制度	年額100万円	6年	特別推薦入試/四国入学枠選抜	16名以内

猶予額	年額100万円(春学期、秋学期の授業料のうち、各50万円の支払いが猶予されます。)
猶予期間	入学年次から6年次までの6年間+四国で獣医師として勤務している期間
免除	卒業後継続して5年間、四国4県内で獣医師として勤務した場合

※詳細は別紙「四国枠入試特待生ガイド」をご確認ください。

入試日程

出願期間	入試日	合格発表	手続締切日
2018年 10月4日(木)~10月18日(木)	2018年11月3日(土)	2018年11月8日(木) 午前10時 [36ページ参照]	2018年11月30日(金)

選考方法

① 書類審査(調査書・推薦書) ② 基礎的な学力試問 ③ 面接

基礎的な学力試問の学科別出題科目は、下表の●で示すとおりで、学科が指定する1科目または2科目を30分で解答します。

学部	学科	基礎的な学力試問の科目(30分)		
		数 学	英 語	国 語
理 学 部	応 用 数 学 科	●		
	化 学 科	●	●	
	応用物理学科 物理学専攻	●	●	
	応用物理学科 臨床工学専攻	●	●	
	基 礎 理 学 科	●	●	
	生 物 化 学 科	●	●	
	臨 床 生 命 科 学 科	●	●	
	動 物 学 科	●	●	
工 学 部	バ イ オ ・ 応 用 化 学 科	●	●	
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	●	●	
	電 気 電 子 シ ス テ ム 学 科	●	●	
	情 報 工 学 科	●	●	
	知 能 機 械 工 学 科	●	●	
	生 命 医 療 工 学 科	●	●	
	建 築 学 科	●	●	
	工学プロジェクトコース	●	●	
総合情報学部	情 報 科 学 科	●		
生物地球学部	生 物 地 球 学 科	●	●	
教 育 学 部	初 等 教 育 学 科		●	●
	中等教育学科 国語教育コース		●	●
	中等教育学科 英語教育コース		●	●
経 営 学 部	経 営 学 科		●	●
獣 医 学 部	獣 医 学 科	●	●	
	獣 医 保 健 看 護 学 科	●	●	

※獣医学部【獣医学科】の基礎的な学力試問は、難易度を変えて出題します。

提出書類

①入学願書、②調査書、③推薦書(特別推薦入試用:巻末、または四国入学枠用:HP) 四国入学枠志願者は以下の書類も添えること(③～⑤は、HPからダウンロードしてください。)、④四国枠入試特待生申請書、⑤志望理由書、⑥住民票(発行日が2018年4月1日以降のもの) (28ページ参照)

入学検定料

35,000円 (29ページ参照)

入試時間割

入室完了	9時00分
基礎的な学力試問	9時30分～10時00分
面接	基礎的な学力試問終了後、順次実施

基礎的な学力試問の出題範囲

出題科目	出題範囲
数 学	数学I
英 語	コミュニケーション英語I、英語表現I
国 語	国語総合(古文、漢文を除く)

※獣医学部【獣医学科】の基礎的な学力試問は、難易度を変えて出題します。

試験会場

岡山(岡山理科大学(岡山キャンパス))